

# 認知症ケアパス



「認知症ケアパス」とは、認知症の進行に応じて、本人や家族がいつ、どこで、どのような支援を受ければよいか、相談やサービスの流れを示したものです。

令和2年3月

宮津市

(宮津市地域ケア会議)

# 「認知症」とは

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が損傷を受けたり、脳の働きが悪くなることで、認知機能が低下し、様々な生活のしづらさがあらわれる状態を指します。



## 「老化によるもの忘れ」とは異なります

老化によるもの忘れ	認知症
<ul style="list-style-type: none"> <li>体験の一部を忘れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験全体を忘れる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒントがあれば思い出せる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒントがあっても思い出せない</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>人や場所、時間はほぼ正しく認識できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人や場所、時間を正しく認識しにくくなる</li> </ul>
<h3>体験の流れ</h3> <p>記憶の帯</p> <p>老化によるもの忘れ</p>	<h3>体験の流れ</h3> <p>記憶の帯</p> <p>抜け落ちる</p>
日常生活に大きな支障をきたさない	日常生活に大きな支障をきたすことがある

# 認知症の種類と主な症状



## ●アルツハイマー型認知症

覚えたことを思い出す能力が低下して新しいことが覚えられない、年月や時刻、自分のいる場所など基本的な状況が把握できないといった症状のほか、不安・うつ・妄想が出やすくなります。

## ●脳血管性認知症

感情の起伏が激しく、意欲や注意力が低下して複雑な作業ができなくなったりします。

## ●レビー小体型認知症

幻視や転倒、手足のふるえ・こわばりを伴い、症状の変動が大きいことが特徴です。

## ●前頭側頭型認知症

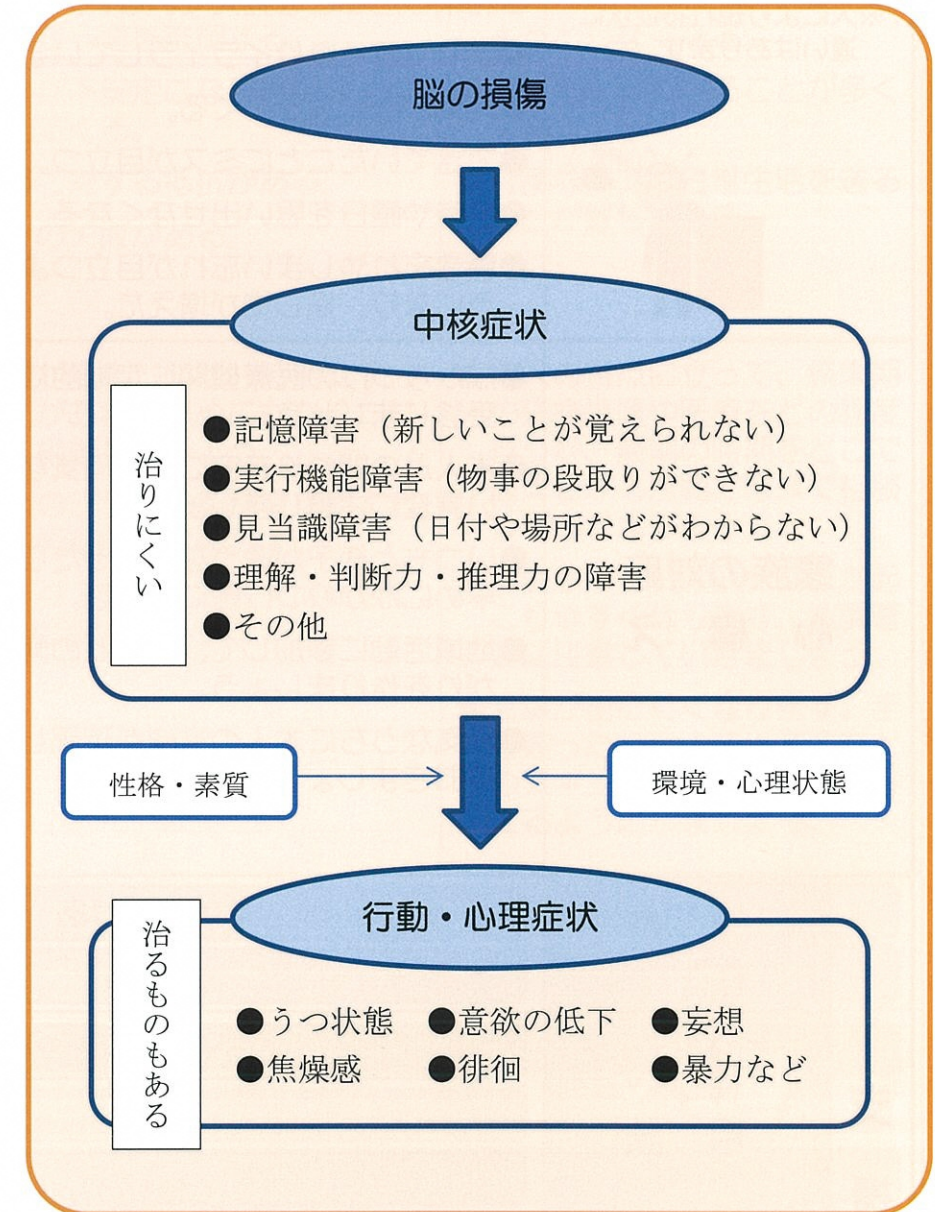
がまんや思いやりなどの社会性を失い、ルールを守らないなど周囲への配慮を欠いた行動をとる特徴があります。

## ●その他

クロイツフェルト・ヤコブ病・AIDSなどの感染症やアルコールの影響が原因で認知症の症状が見られることがあります。



# 中核症状と周辺症状

認知症の症状は、中核症状と、性格や環境によって生じる周辺症状に分けられます。



周辺症状は、周囲の正しい理解による適切な支援や対応で改善することがあります。

# 認知症の症状とケアの流れ

	認知症の疑い	軽度	中等度	重度	終末期
生活	自立して生活できる	手助けがあれば生活できる	生活支援に加え介護も必要になる	介護が多くの場面で必要になる	ほぼ全面的な介護が必要になる
<b>本人の様子</b> <small>※人により現れる症状に違いはあります。</small> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物忘れの自覚がある。</li> <li>●「あれ」「それ」と代名詞が増える。</li> <li>●人の名前が思い出せない。</li> <li>●同じ質問を何度もする。</li> <li>●約束したことを覚えていない。</li> <li>●怒りっぽくなりイライラしている。</li> <li>●元気がなくなってくる。</li> <li>●できていたことにミスが目立つ。</li> <li>●日時や曜日を思い出せなくなる。</li> <li>●置き忘れやしまい忘れが目立つようになり、探し物が増えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●不安、イライラ、焦り、抑うつ。</li> <li>●時間や日にちがわからなくなる。</li> <li>●できることできないことの差が大きい。</li> <li>●つじつまが合わない話をする。</li> <li>●薬の飲み忘れが目立つ。</li> <li>●性格が別人のように見える。</li> <li>●買い物に行くと同じ物ばかり買って来る。</li> <li>●ガスの消し忘れがあり、鍋を焦がすことが多くなってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●財布を盗まれたなど作り話をする。</li> <li>●場所がわからなくなる。</li> <li>●お金の計算が難しくなる。</li> <li>●感情の起伏や喜怒哀楽が激しい。</li> <li>●ありありとした幻視（人や動物が見える）</li> <li>●日常生活に見守りが必要になる。</li> <li>●外出先で道に迷う。</li> <li>●薬やお金の管理ができなくなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●昼夜逆転がみられる。</li> <li>●季節に合った服を着ることができない。</li> <li>●妄想が多くなる。</li> <li>●歩きにくい（パーキンソン症状）</li> <li>●毎日同じ道を徘徊する。</li> <li>●歩行が不安定になり転倒などが増えてくる。</li> <li>●介護に対する抵抗がある。</li> <li>●排泄の失敗がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●言葉が減る。</li> <li>●言葉が理解できにくくなる。</li> <li>●食べ物でないものを食べる。</li> <li>●家族がわからなくなる。</li> <li>●自発性が低下して、なにもしようとしなくなる。</li> <li>●日中も眠っていることが多くなる。</li> <li>●介護なしでは日常生活を送ることが難しくなる。</li> </ul>
<b>家族の対応 心構え</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●かかりつけの医療機関に定期的に受診しましょう。</li> <li>●本人との関わりを密にして何気ない異変に注意しましょう。</li> <li>●いつもと様子が違うなどと思ったら、早めにかかりつけ医に相談を。</li> <li>●地域活動に参加して、周りとの繋がりを作りましょう。</li> <li>●元気なうちに本人の意向を確認しておきましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●定期的な受診を心がけ、症状の変化を医師に報告するようにしましょう。</li> <li>●ゆっくりと短い言葉で少しずつ伝えるようにしましょう。</li> <li>●大切なことはメモに書きとめましょう。</li> <li>●正しい接し方などを認知症講座などで学びましょう。</li> <li>●近い親族や本人の親しい友人には病気のことを伝えておきましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●徐々に介護負担も増えてくる時期になるため、社会資源や介護サービスなどを有効に活用しましょう。</li> <li>●本人に対して、できないことを無理強いしないようにしましょう。</li> <li>●説得や否定をせず、本人の気持ちを受け止めましょう。</li> <li>●近隣の方へも理解を求め、協力してもらえらる関係を作りましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●体調が変化しやすい時期です。変化があれば早めにかかりつけ医に相談しましょう。</li> <li>●本人のプライドを尊重するように対応を心がけましょう。</li> <li>●本人ができることを大切にして、一緒に行いましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本人の視点に立って、終末期の延命措置や医療をどの程度行うか、最期の時期をどこで迎えるかも含めて家族で相談しておきましょう。</li> <li>●合併症（肺炎や脱水）などが起こりやすくなります。体調管理に注意していきましょう。</li> <li>●言葉が出にくくなります。手を握ったり背中をさするなどのスキンシップで安心感を与えるようにしましょう。</li> </ul>
<b>支援体制</b> 	<b>医療</b>	かかりつけ医 認知症疾患医療センター（京都府立医科大学附属北部医療センター）			
	訪問看護	訪問薬局			
	<b>相談</b>	地域包括支援センター（宮津市地域包括支援センター・宮津北部地域包括支援センター）			
	民生委員	居宅介護支援事業所 認知症あんしんサポート相談窓口（グループホーム）			
	<b>支援</b>	認知症カフェ 介護者教室		認知症初期集中支援チーム	
	ヘルパー	訪問リハビリ		小規模多機能型施設	
介護予防事業	デイサービス		認知症対応型デイサービス		
ケアハウス	グループホーム		介護老人保健施設 有料老人ホーム		
日常生活自立支援事業（宮津市社会福祉協議会）	ショートステイ 特別養護老人ホーム 成年後見制度				

# 用語説明

		認知症の疑い	軽度	中等度	重度	終末期
支 援 体 制	医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>かかりつけ医</b> 日常の健康管理も含めて、早い段階でかかりつけ医に相談できる体制を作っておきましょう。</li> <li>●<b>認知症疾患医療センター（京都府立医科大学附属北部医療センター）</b> 認知症に関する鑑別診断、周辺症状と身体合併症に対する急性期治療、専門相談を受けられます。 ※かかりつけ医からの予約制</li> </ul>				
	相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>訪問看護</b> 医師の指示により看護師が自宅訪問し、健康状態の管理などを受けることができます。</li> <li>●<b>訪問薬局</b> 状態に応じ、医師と連携し、薬剤師が自宅に訪問して、お薬の管理をすることができます。</li> </ul>				
		<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>地域包括支援センター</b> 高齢者の介護・健康・福祉に関する総合相談窓口です。介護保険サービスを利用するための介護認定について相談することも可能です。</li> <li>●<b>民生委員</b> 地域住民が抱える問題について、相手の立場に立ち親身に相談にのります。</li> <li>●<b>居宅介護支援事業所</b> 利用者の心身状況や環境などを考慮して必要なサービスを利用できるよう調整をおこないます。</li> <li>●<b>認知症あんしんサポート相談窓口（グループホーム）</b> 認知症についての相談をお受けしています。サービス利用に関係なく、どなたでもご相談ください。</li> </ul>				
	支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>認知症カフェ</b> 認知症の人、その家族、そして支援者が集まって和やかに過ごすことができます。専門職もいますので、介護のことについて相談することも可能です。</li> <li>●<b>介護者教室</b> 同じ悩みを持つ家族同士が意見交換して、学びあったり気持ちを共有することができます。</li> </ul>				
支 援	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>認知症初期集中支援チーム</b> 認知症の初期の人の包括的・集中的支援を行います。</li> </ul>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>ヘルパー</b> ホームヘルパーが自宅訪問し、入浴、排泄、食事等の身体介護や調理や洗濯等の生活援助を受けられます。</li> <li>●<b>訪問リハビリ</b> 医師の指示によりリハビリの資格者が自宅訪問し、リハビリを受けることができます。</li> <li>●<b>小規模多機能型施設</b> 利用者の状態に応じて「通い」「泊まり」「訪問」の3サービスを組み合わせて利用することができます。</li> </ul>					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>介護予防事業</b> 介護が必要となる状態を予防することを目的に、生活機能を改善するための運動機能向上や栄養改善等をおこないます。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>デイサービス、通所リハビリ</b> 施設に通い他の利用者との交流やレクリエーションをおこなったり、リハビリを受けたりすることができます。</li> <li>●<b>認知症対応型デイサービス</b> 認知症の方を対象にした専門的なケアを提供する施設に通うことができます。</li> <li>●<b>ショートステイ</b> 利用者の心身機能の回復や、家族の介護負担軽減を目的として施設に短期間宿泊することができます。</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>ケアハウス</b> 入浴や食事のサービスがついた、高齢者の居住施設です。</li> <li>●<b>日常生活自立支援事業</b> 日常生活の判断能力に不安がある方が在宅で生活するために福祉サービスの利用手続きや生活費の管理、年金証書など大切な書類の預かりなどのお手伝いをします。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>グループホーム</b> 認知症と診断された方が共同で生活しながら介護や支援を受けられる施設です。</li> <li>●<b>介護老人保健施設</b> 在宅復帰を目的として施設入所し、心身の機能回復を受けることができます。</li> <li>●<b>有料老人ホーム</b> 食事や介護、家事支援など日常生活に必要なサービスが付いた「住まい」です。</li> <li>●<b>特別養護老人ホーム</b> 常に介護が必要で在宅での介護が困難となった方が施設で介護を受けながら生活を送ることができます。</li> <li>●<b>成年後見制度</b> 認知症などにより判断能力が十分でない方が不利益を被らないように、家庭裁判所に申立てをして財産管理など援助をしてくれる人（後見人等）をつけてもらう制度です。</li> </ul>			

## ○地域包括支援センターに、まずはご相談ください



高齢者や家族に対して、生活全般についてさまざまな相談を受け、総合的な保健・福祉・介護サービスなどの利用ができるように支援する窓口です。

相談機関名	住 所	電 話
宮津市地域包括支援センター	宮津市字浜町3012	0772-45-1620
宮津北部地域包括支援センター	宮津市字江尻267-3	0772-27-0233

## ○早期治療につなげましょう！

～まずは身近なかかりつけ医に～

相談機関名	住 所	電 話
味見診療所	宮津市字吉原2596	0772-22-5120
今出クリニック	宮津市字柳縄手325-6	0772-22-2767
岡所・泌尿器科医院	宮津市字惣387	0772-22-8511
佐藤医院	宮津市字京街道231	0772-22-2212
中川医院	宮津市字漁師1673-1	0772-22-7565
中川内科・小児科クリニック	宮津市字鶴賀2074-21	0772-20-3838
中村眼科医院	宮津市字魚屋907-1	0772-22-2049
浪江医院	宮津市字宮村小字辻町1168-2	0772-22-7211
西原医院	宮津市字京街道227-2	0772-22-4970
日置診療所	宮津市字日置1238-4	0772-27-1006
府中診療所	宮津市字江尻245-1	0772-27-2577
宮地医院	宮津市字波路2355-1	0772-22-0580
宮津市由良診療所	宮津市字由良761-1	0772-26-9300
宮津武田病院	宮津市字鶴賀2059-1	0772-22-2157
山根医院	宮津市字鶴賀2070-12	0772-20-1541
養老診療所	宮津市字岩ヶ鼻33	0772-28-0507

## ○認知症あんしんサポート相談窓口

地域の身近な相談窓口として、認知症についての相談をお受けしています。  
サービス利用に関係なく、どなたでもご相談ください。



相談機関名	住 所	電 話
グループホーム天橋の家	宮津市字惣421-1	0772-20-3029
グループホームせいらん	宮津市字小松326-1	0772-27-0678